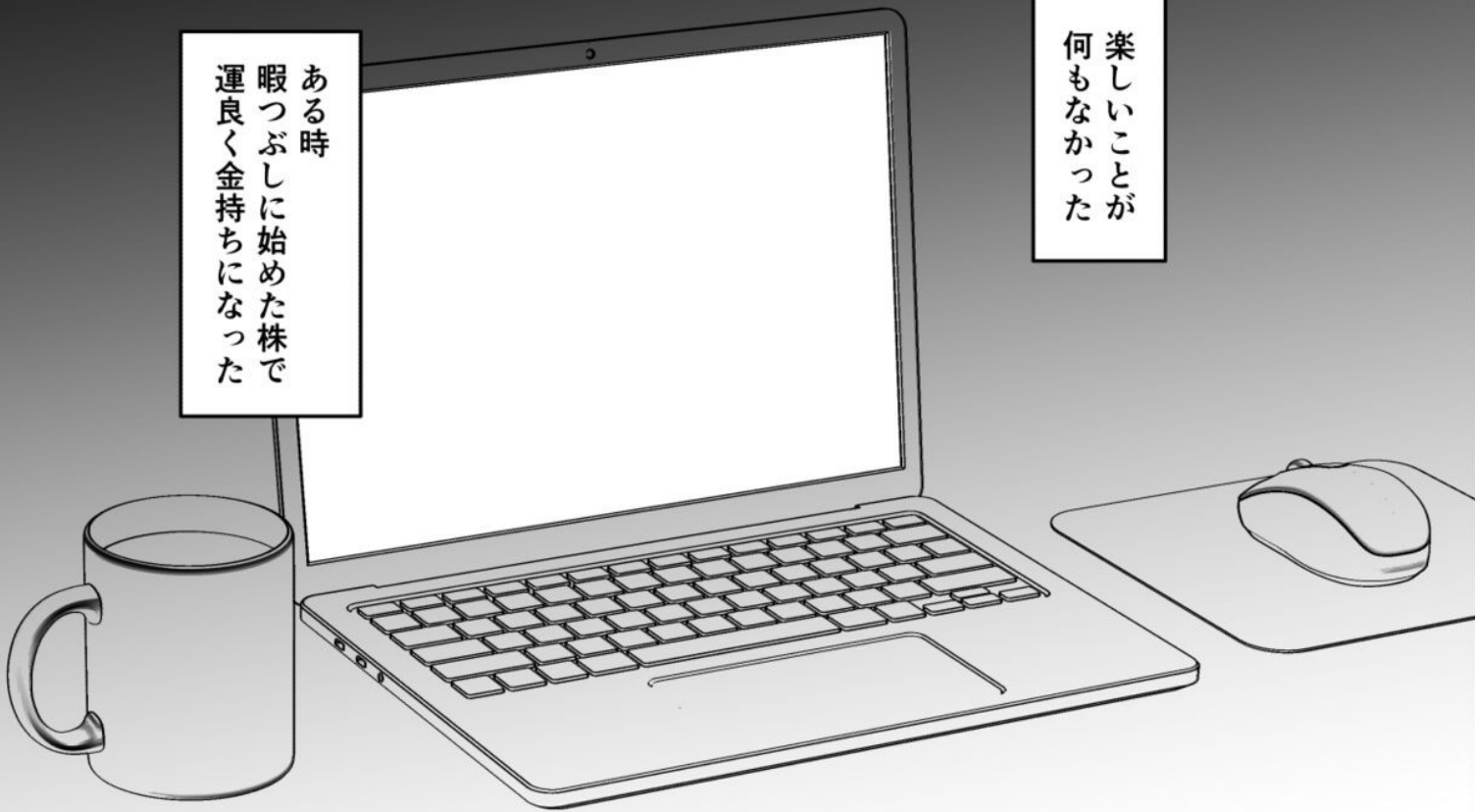




楽しいことが
何もなかった

ある時
暇つぶしに始めた株で
運良く金持ちになった



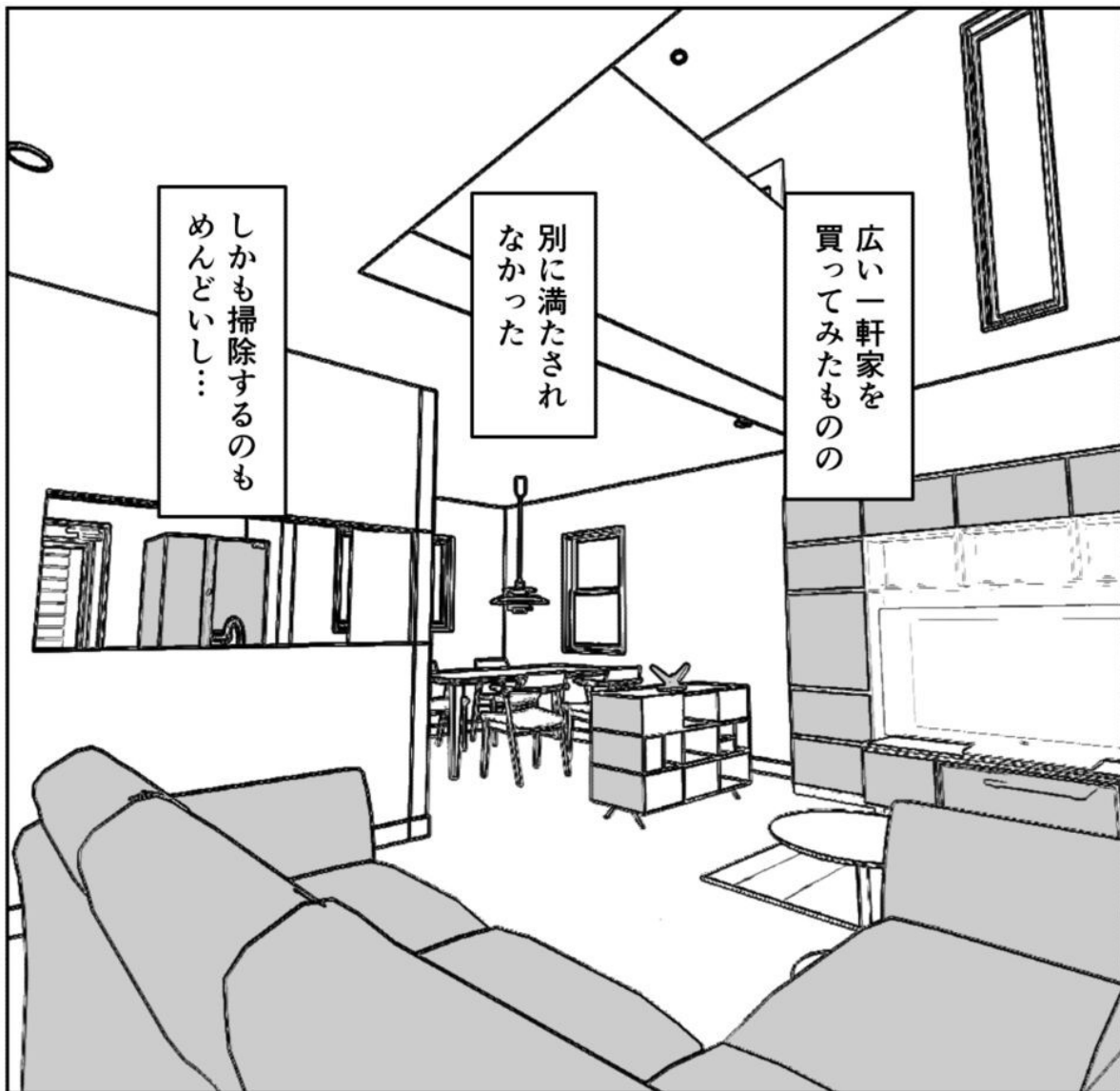
広い一軒家を
買って見たものの

別に満たされ
なかった

しかも掃除するの
もめんどいし...

しょうがないから
家政婦を
雇うことにした

家政婦



252-525

予約申し込み

ポチッ



初めまして
石井です

まだこの仕事に
慣れてなくて…

あでも一生懸命
頑張ります

よろしく
お願いします…

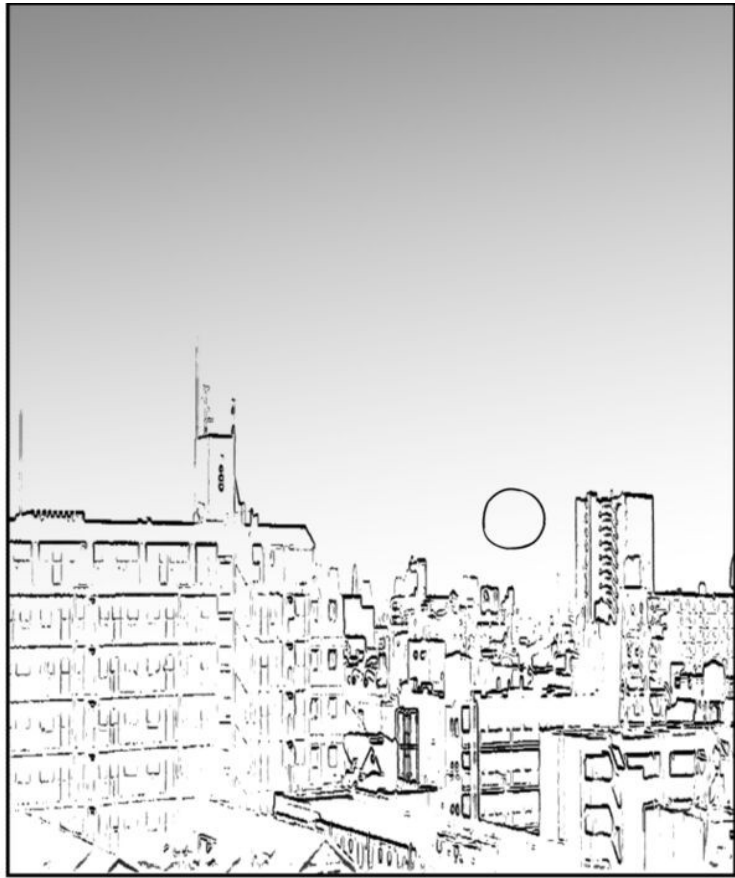


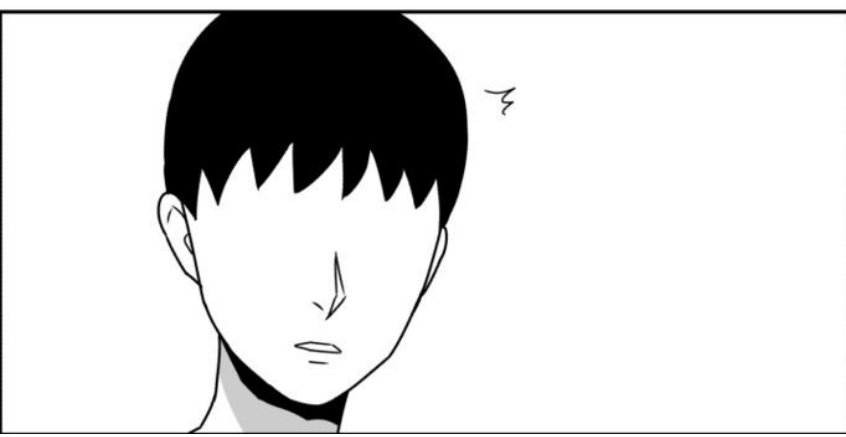
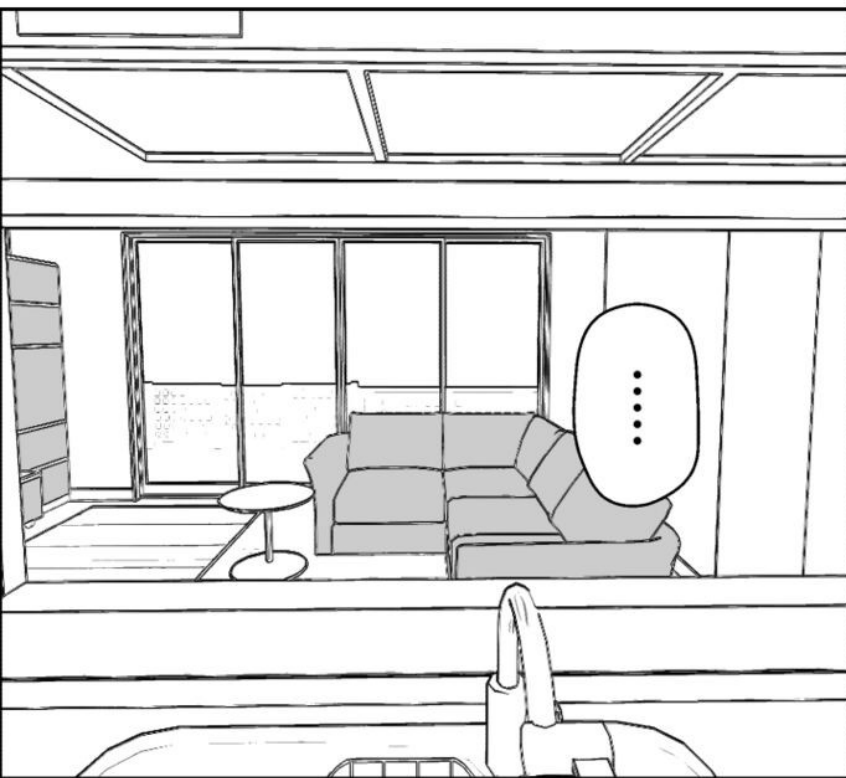
こんにちは

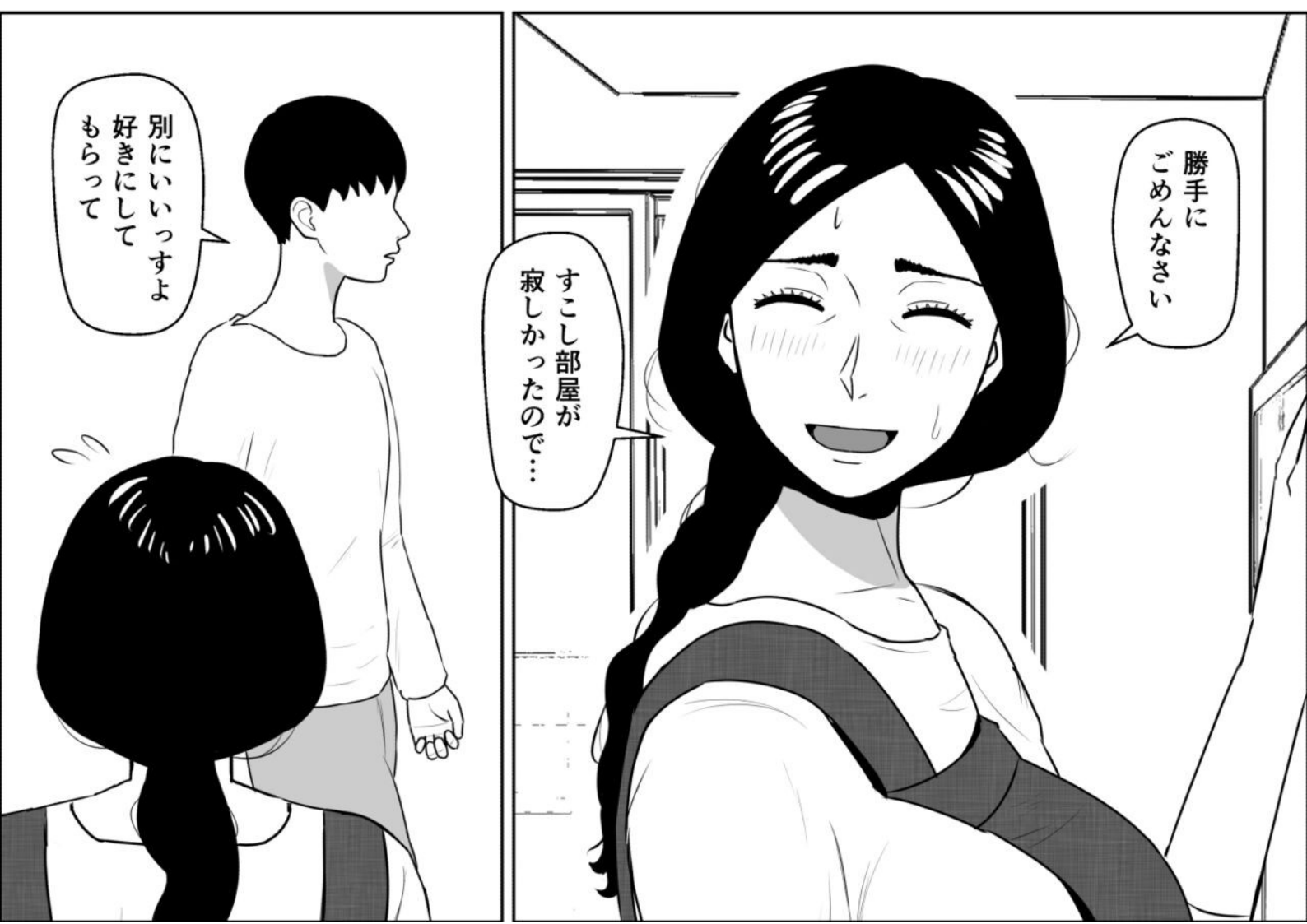
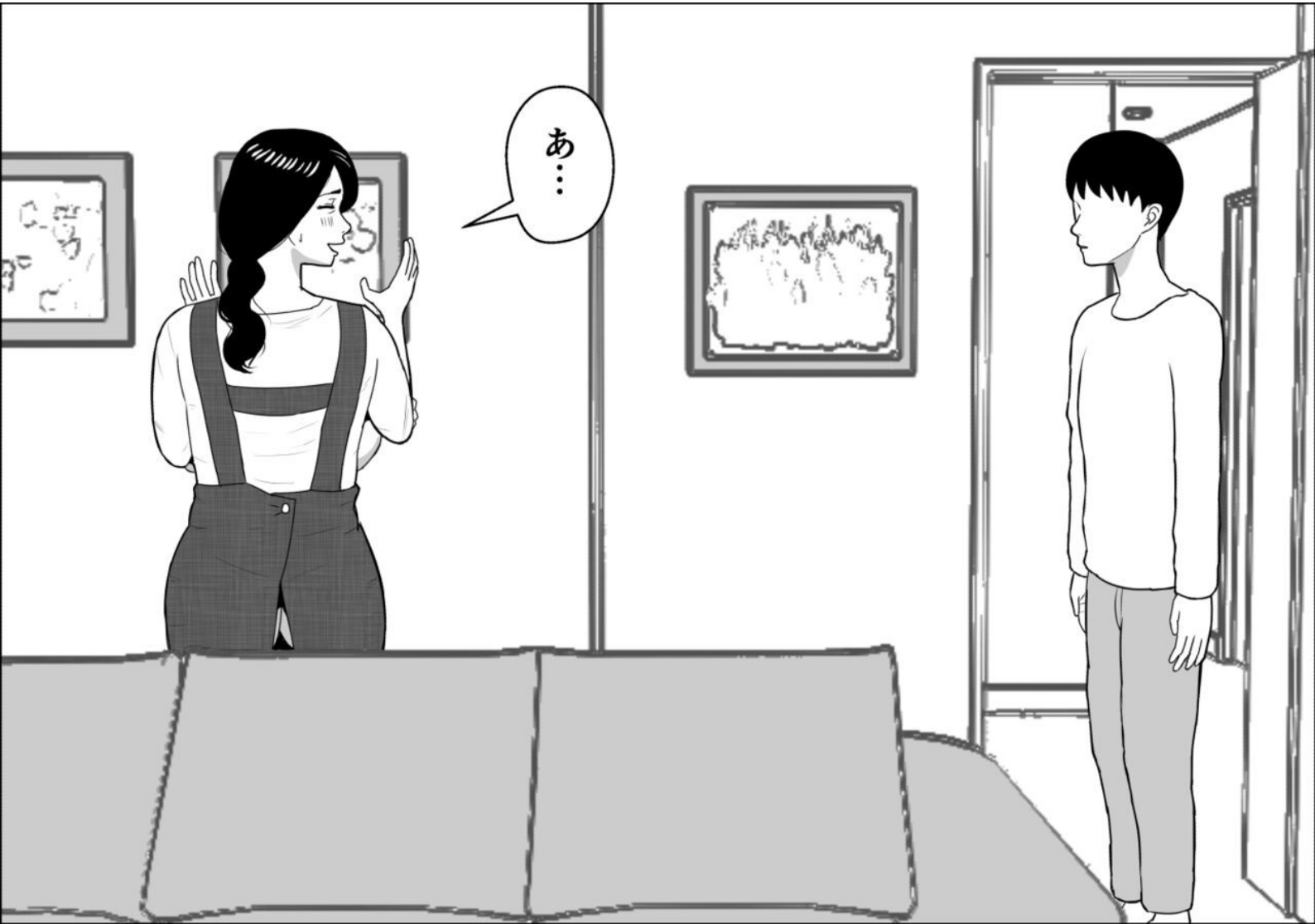
ニコニコ家政婦の
桃田です

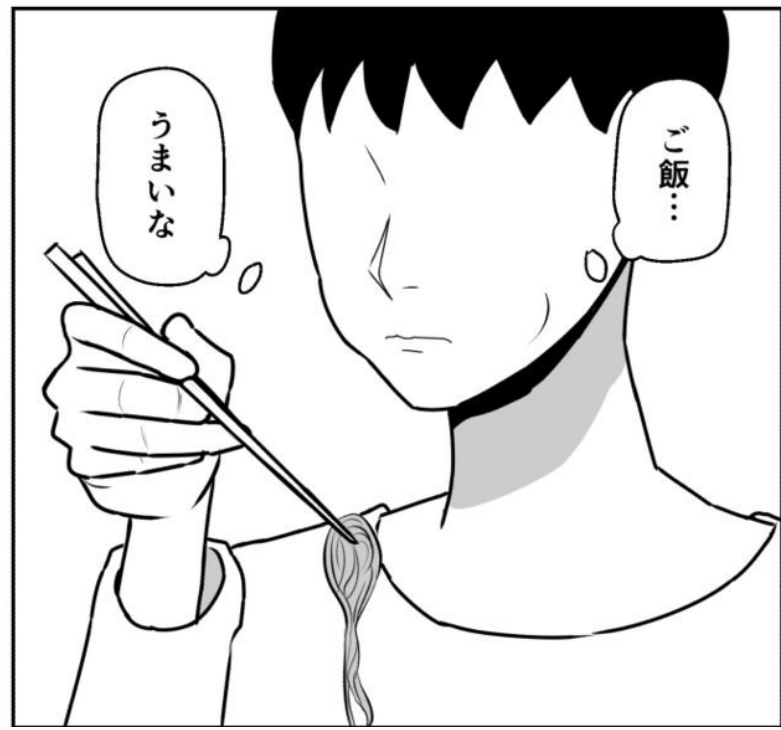
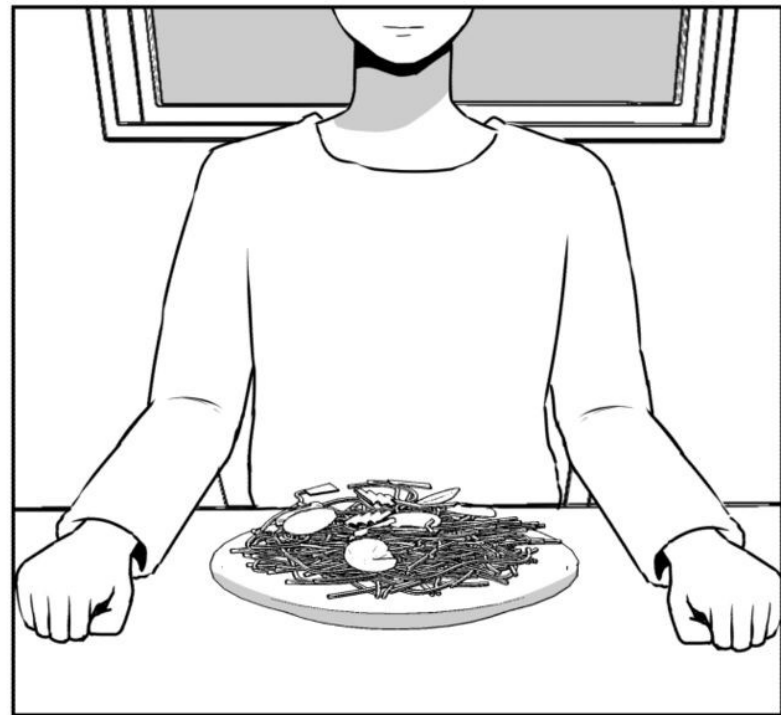
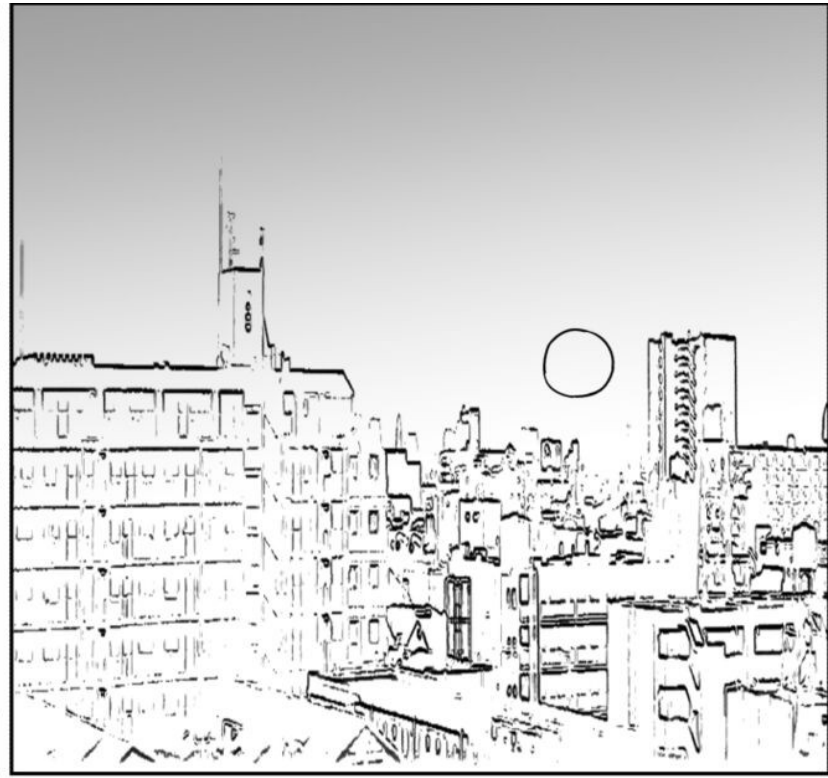


と、とりあえず
掃除から
取り掛かせて
いただきます











あ、そうだ
今日観たい
生放送あるから

もうお風呂入っても
いいっすか？

ええ
大丈夫よ

…私
背中流そっか？



いやー
桃田さんのご飯
美味しくて

5キロも
太っちゃいましたよ

あらまあ
じゃあ今度から

ダイエット食に
切り替えないと
かしらね



あ…嫌よね
ごめんなさいね

あはは

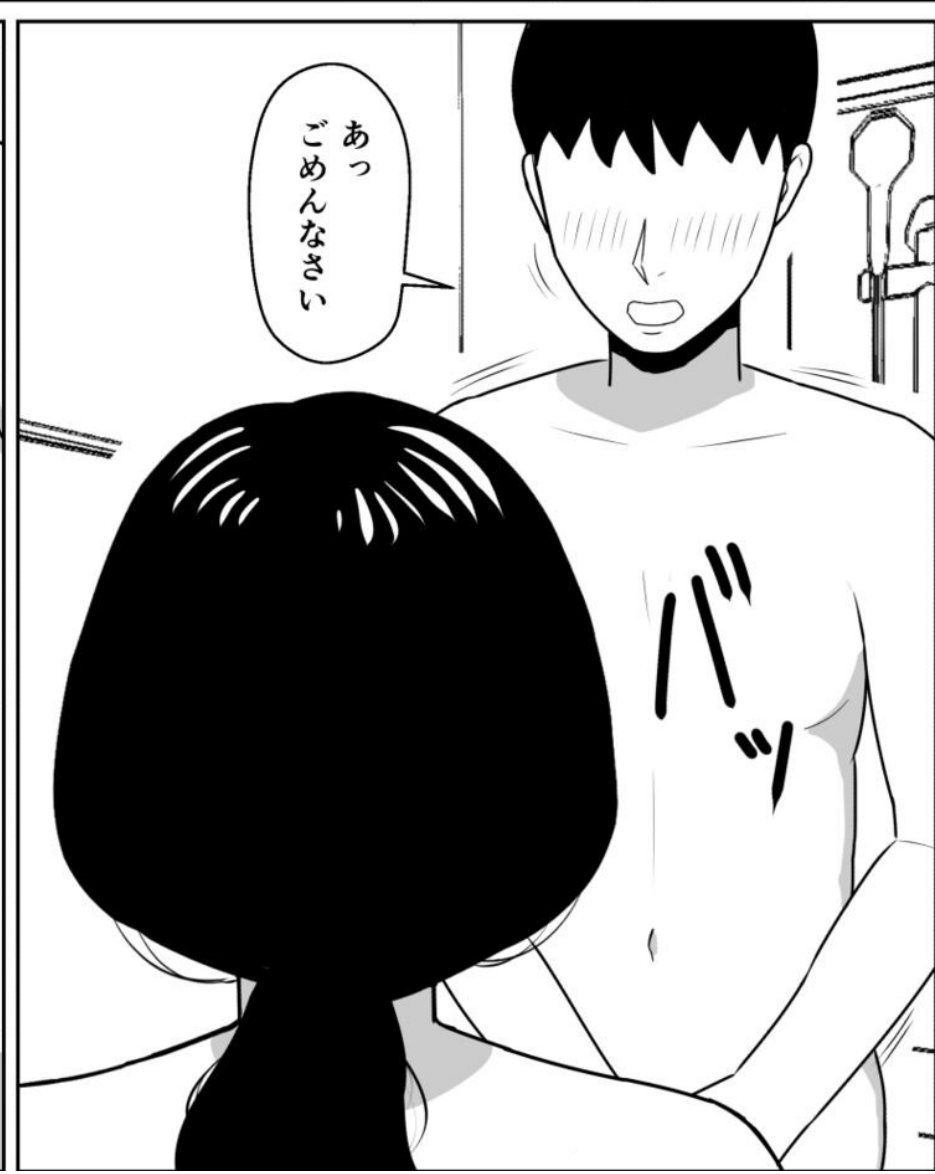
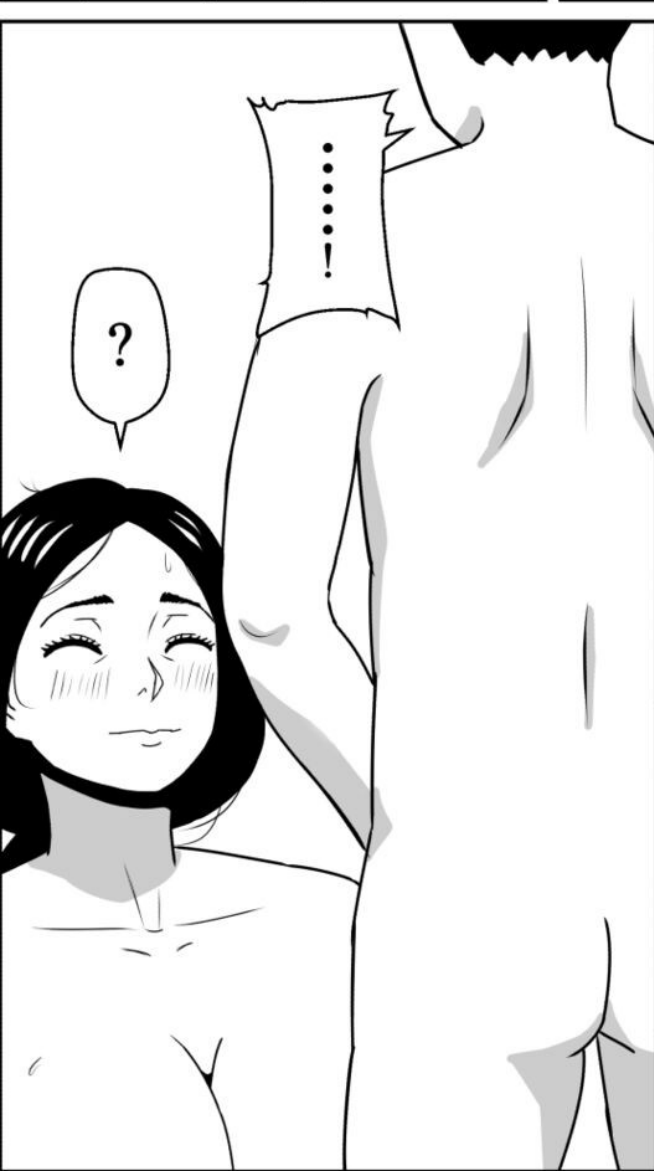
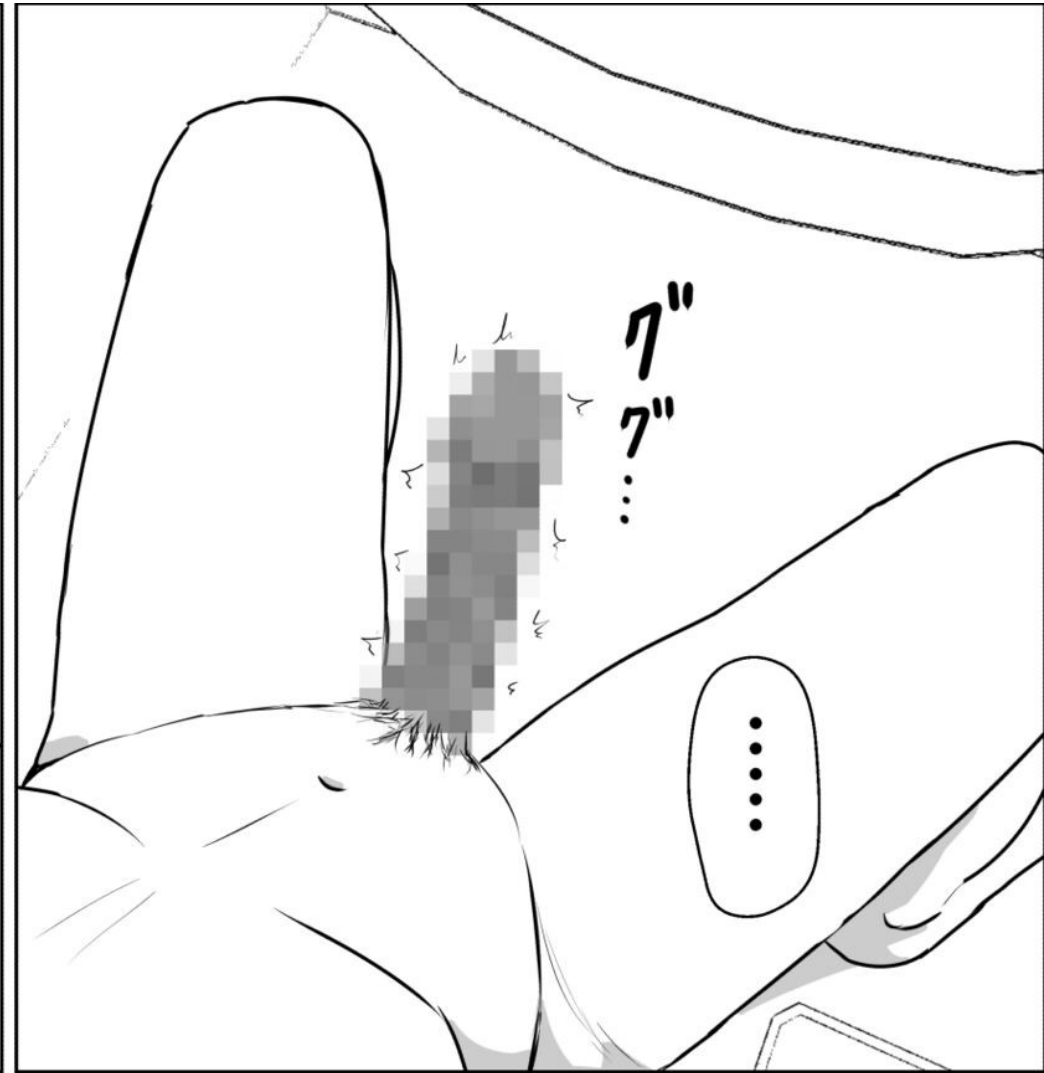


え？

まだ勤務時間だし
やること
片付けちゃったから

…







こ、これがっ

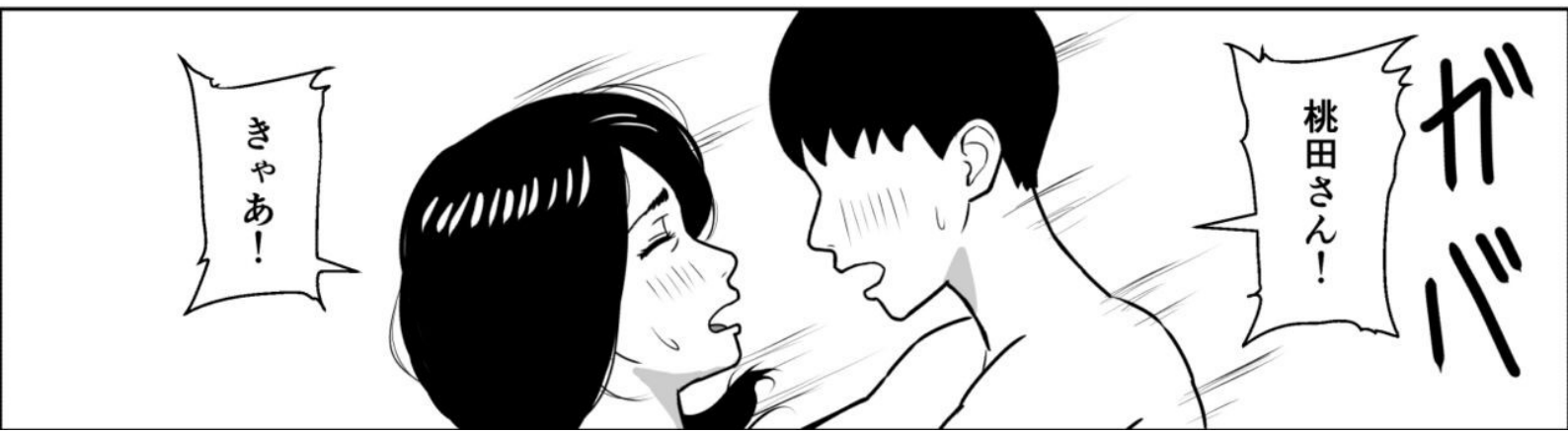
桃田さんの
身体...

ど、どうしたの？
石井君？

ゴクリッ

ポヨン

ポヨン

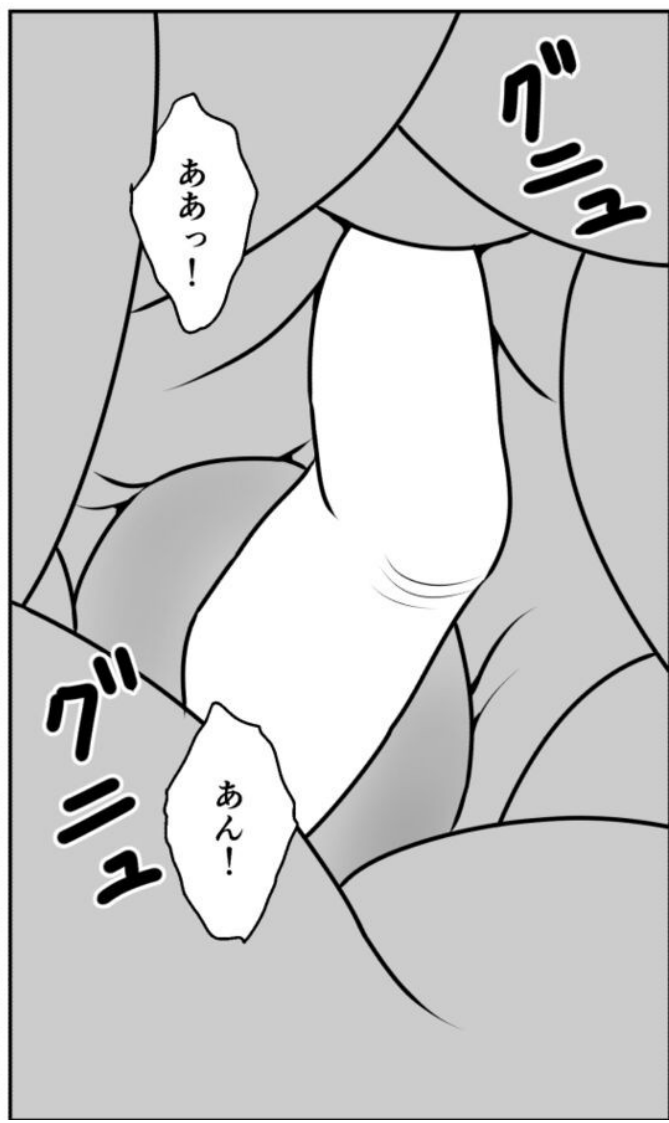
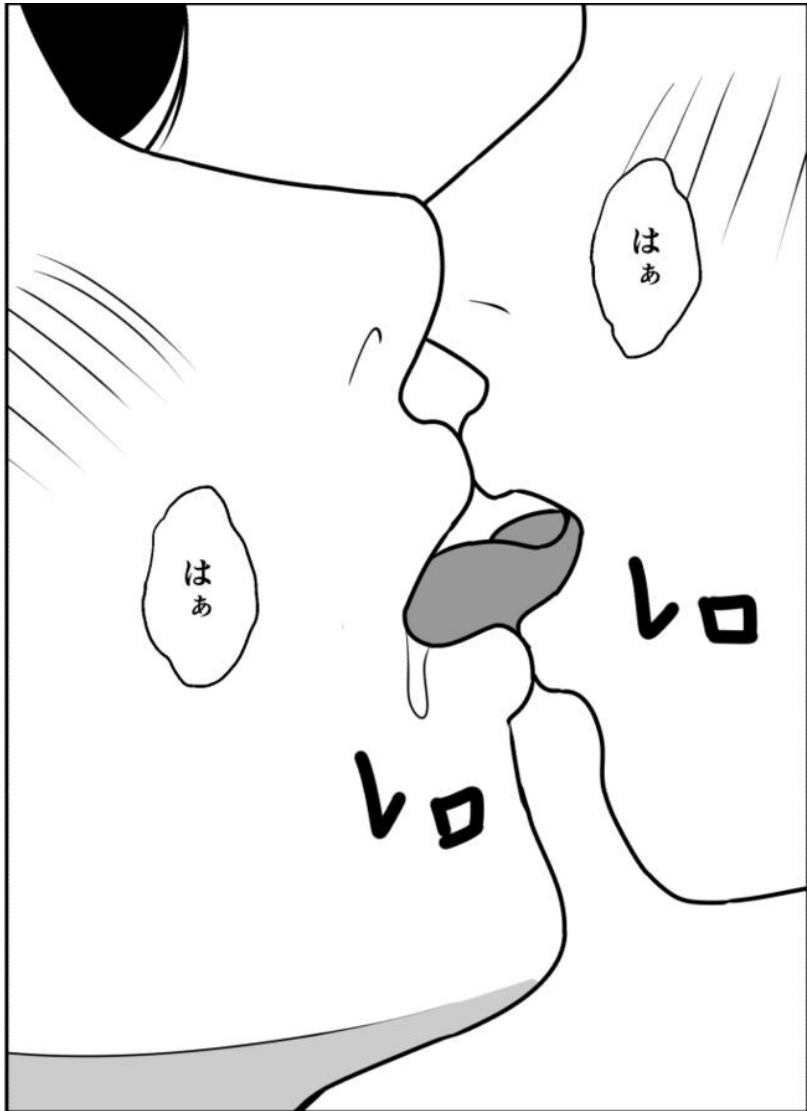


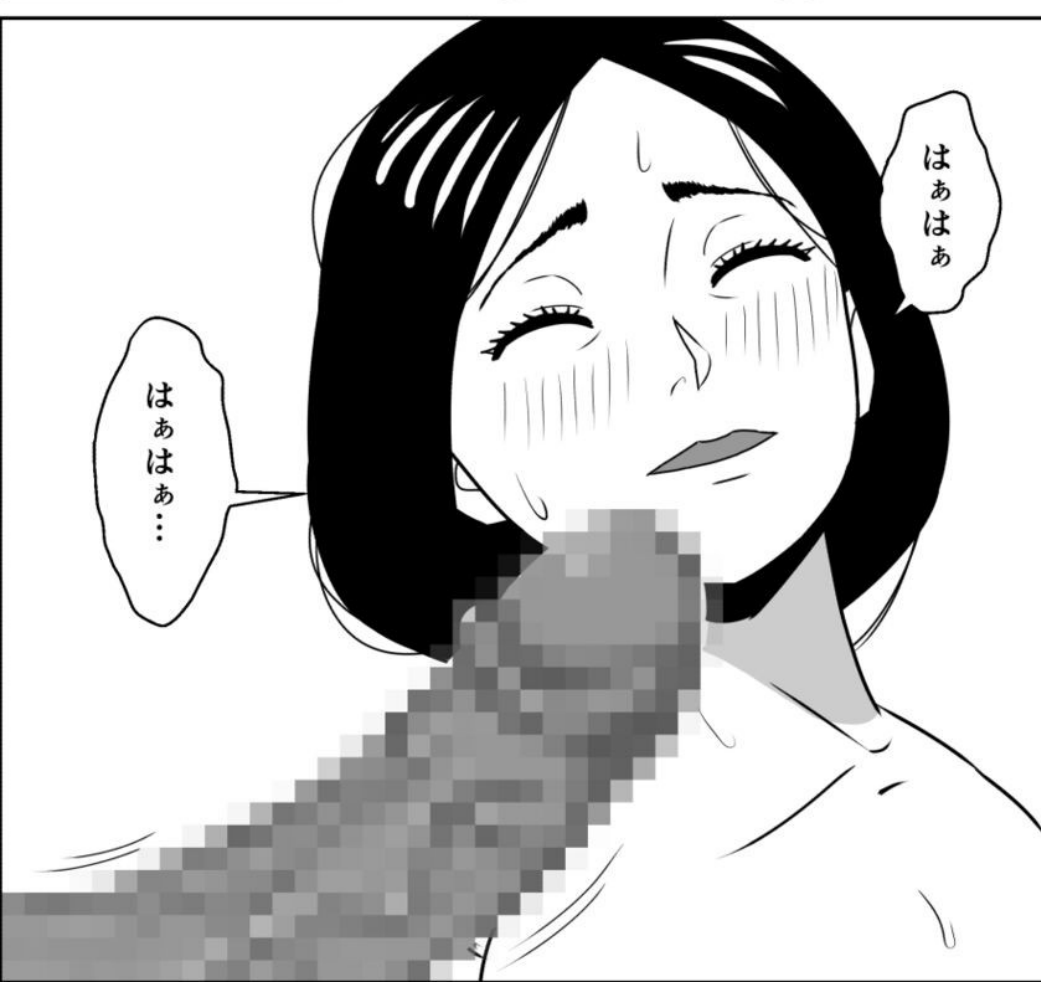
桃田さん！

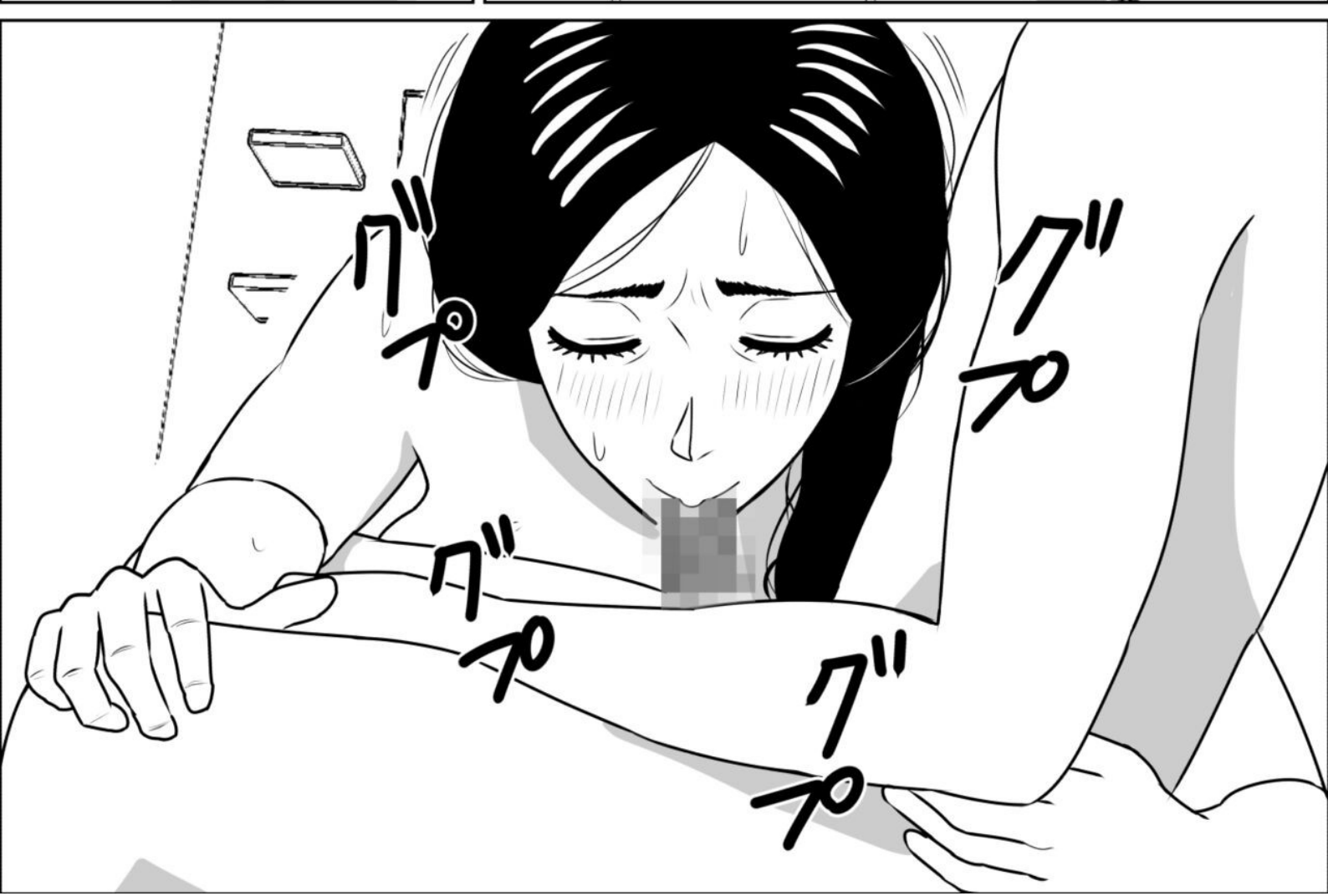
きゃあ！

ガッ





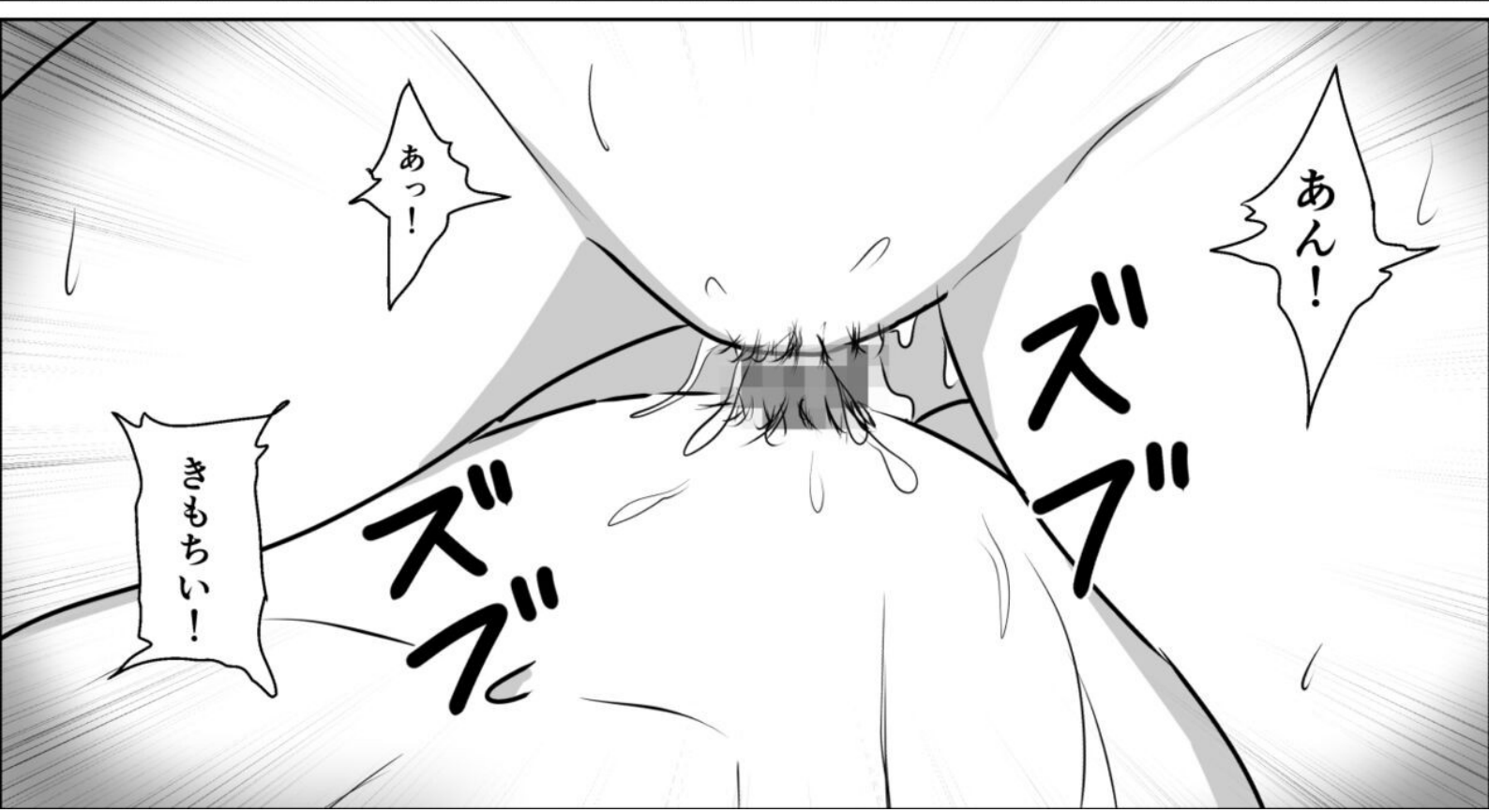


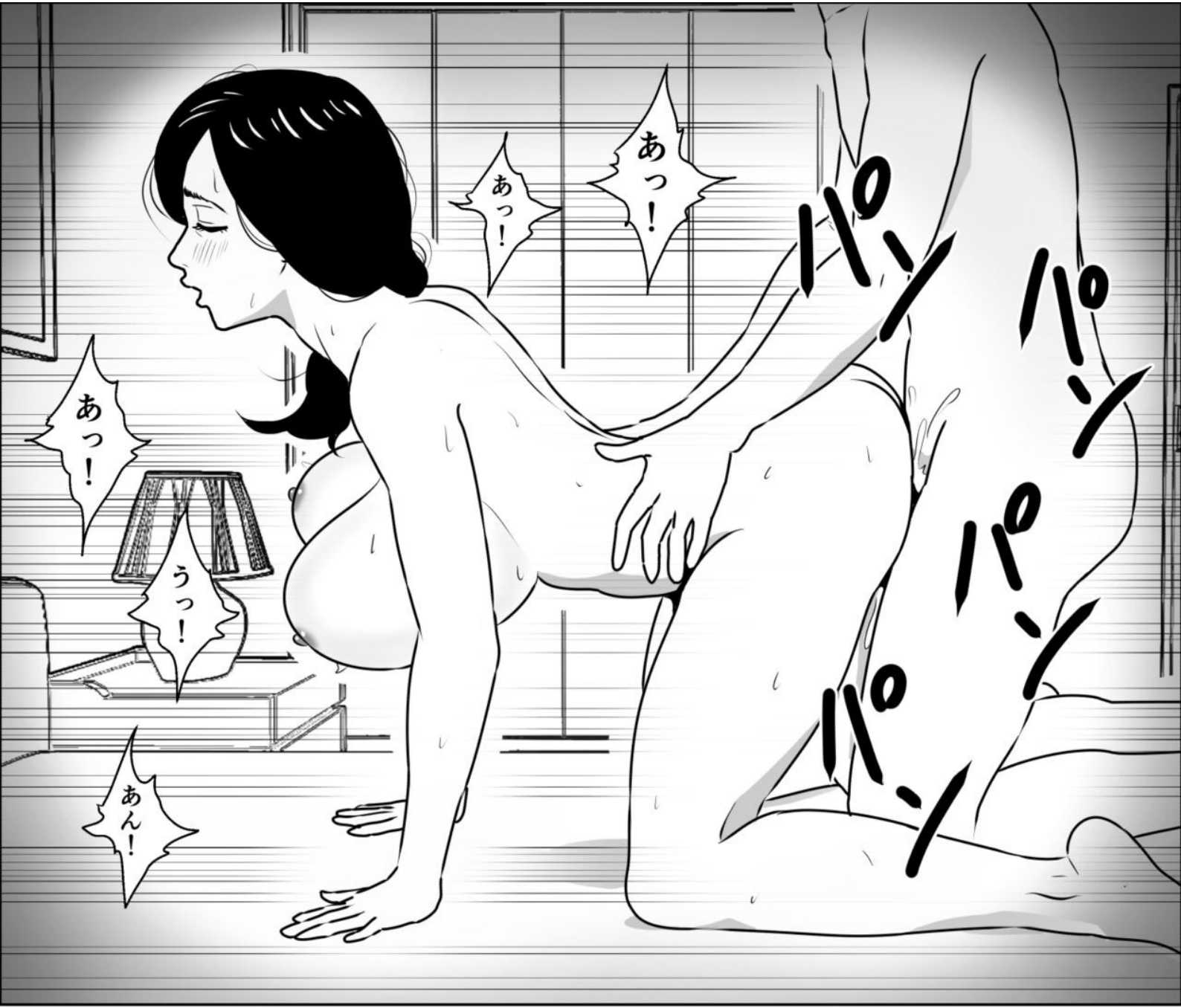


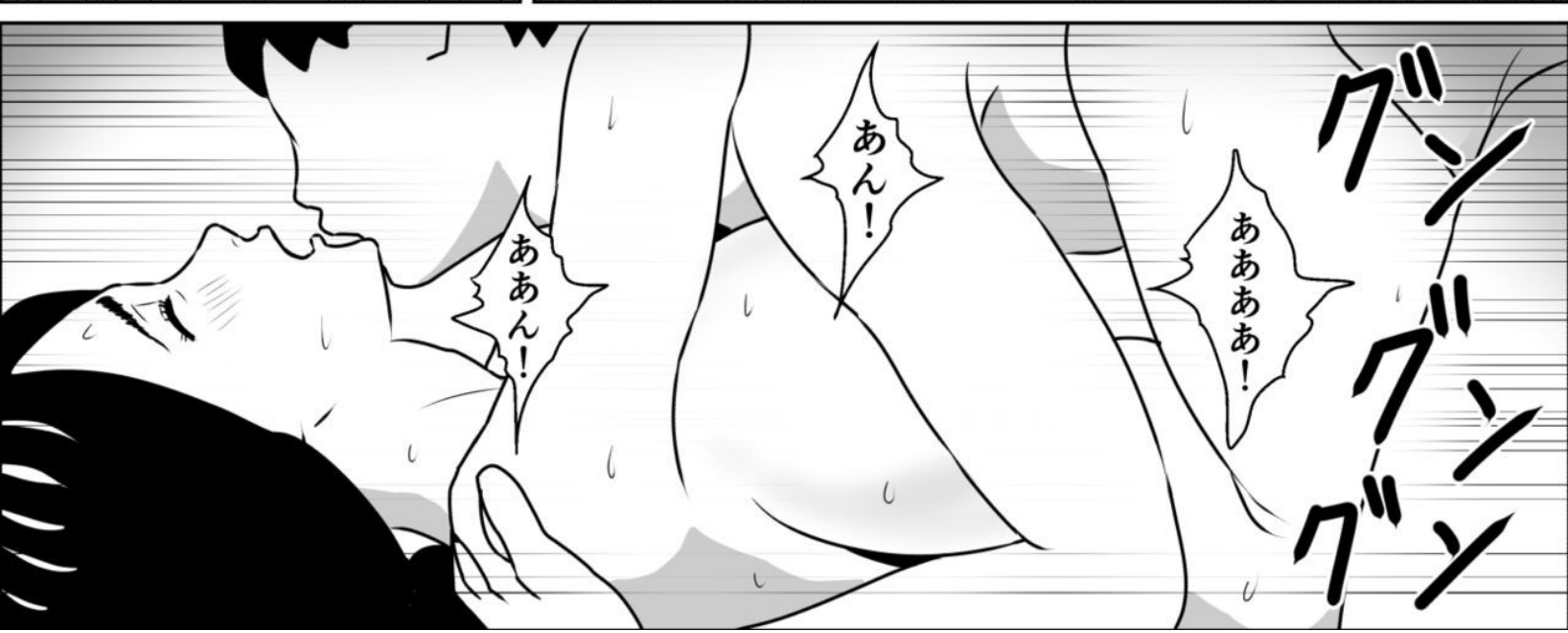


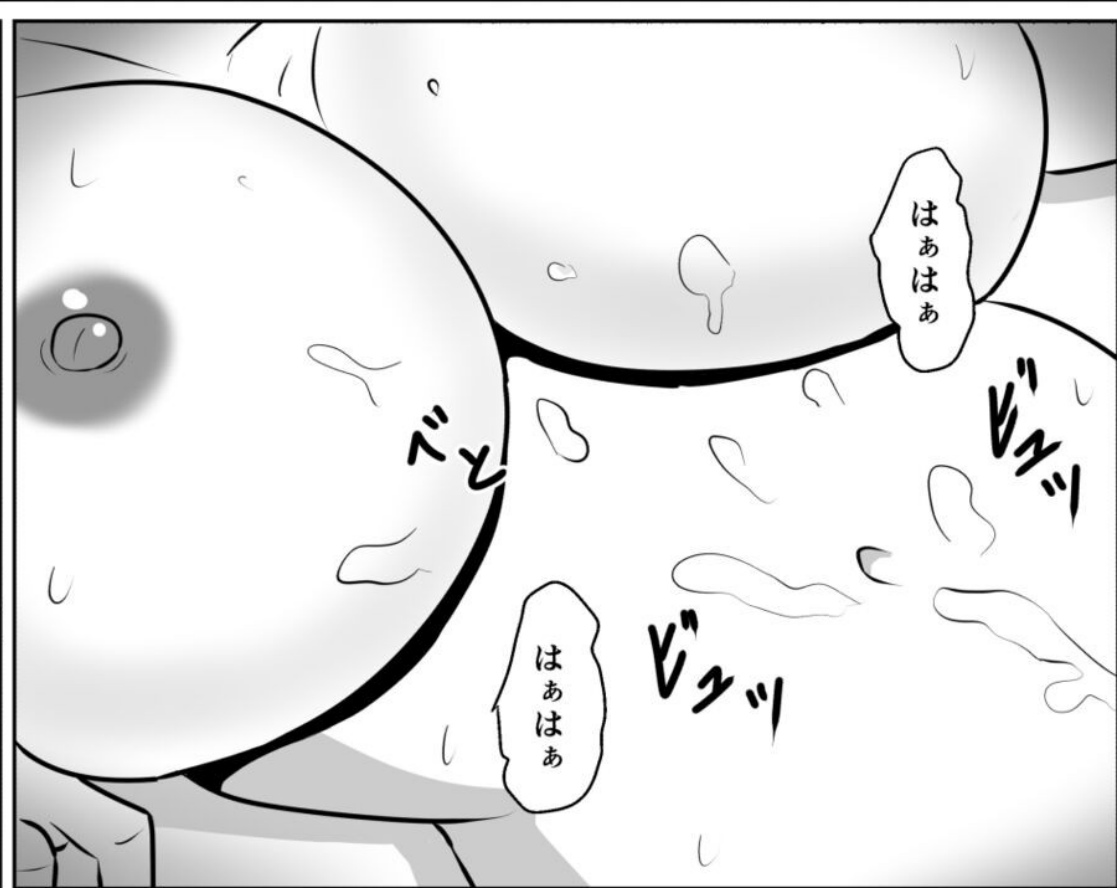
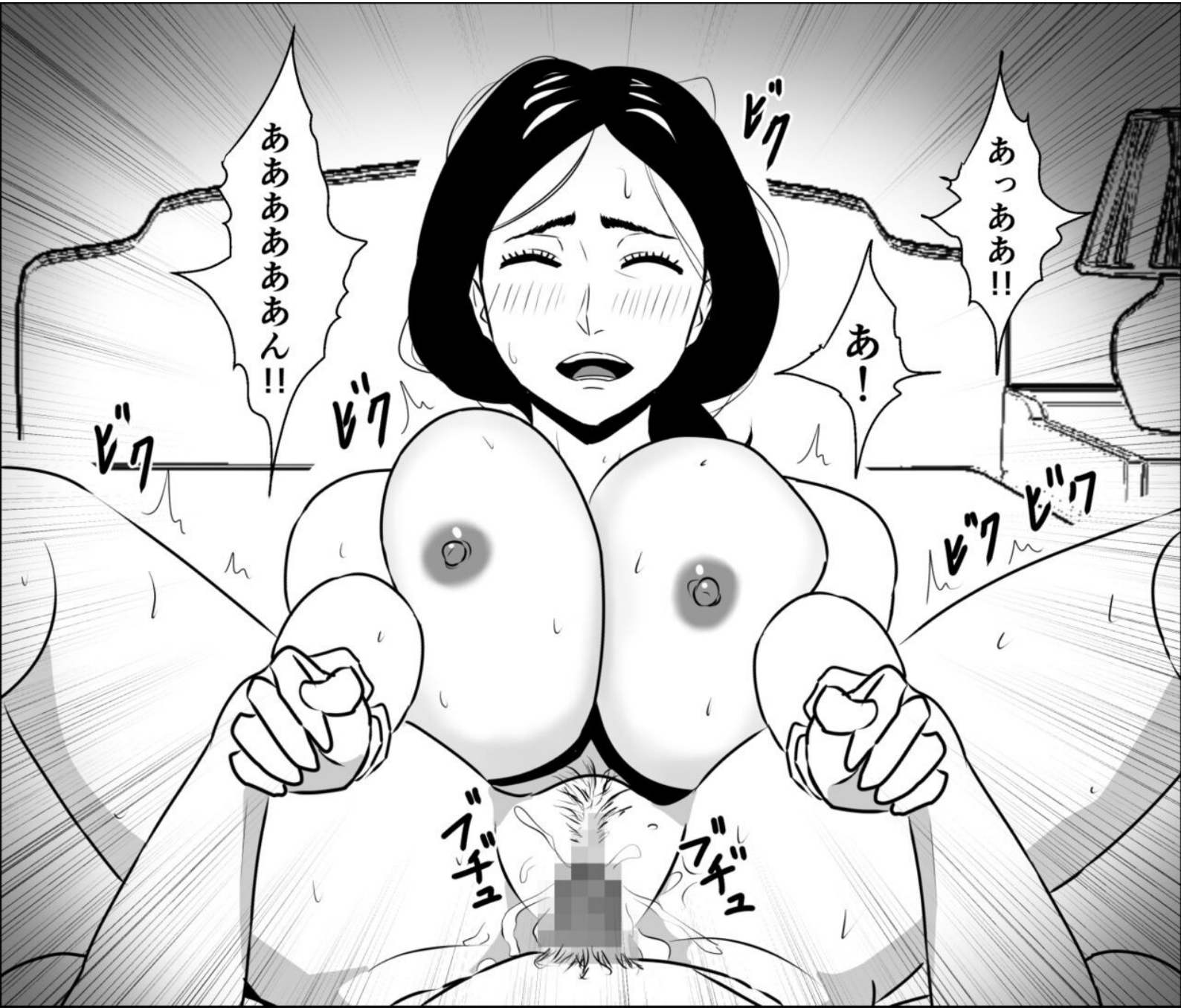












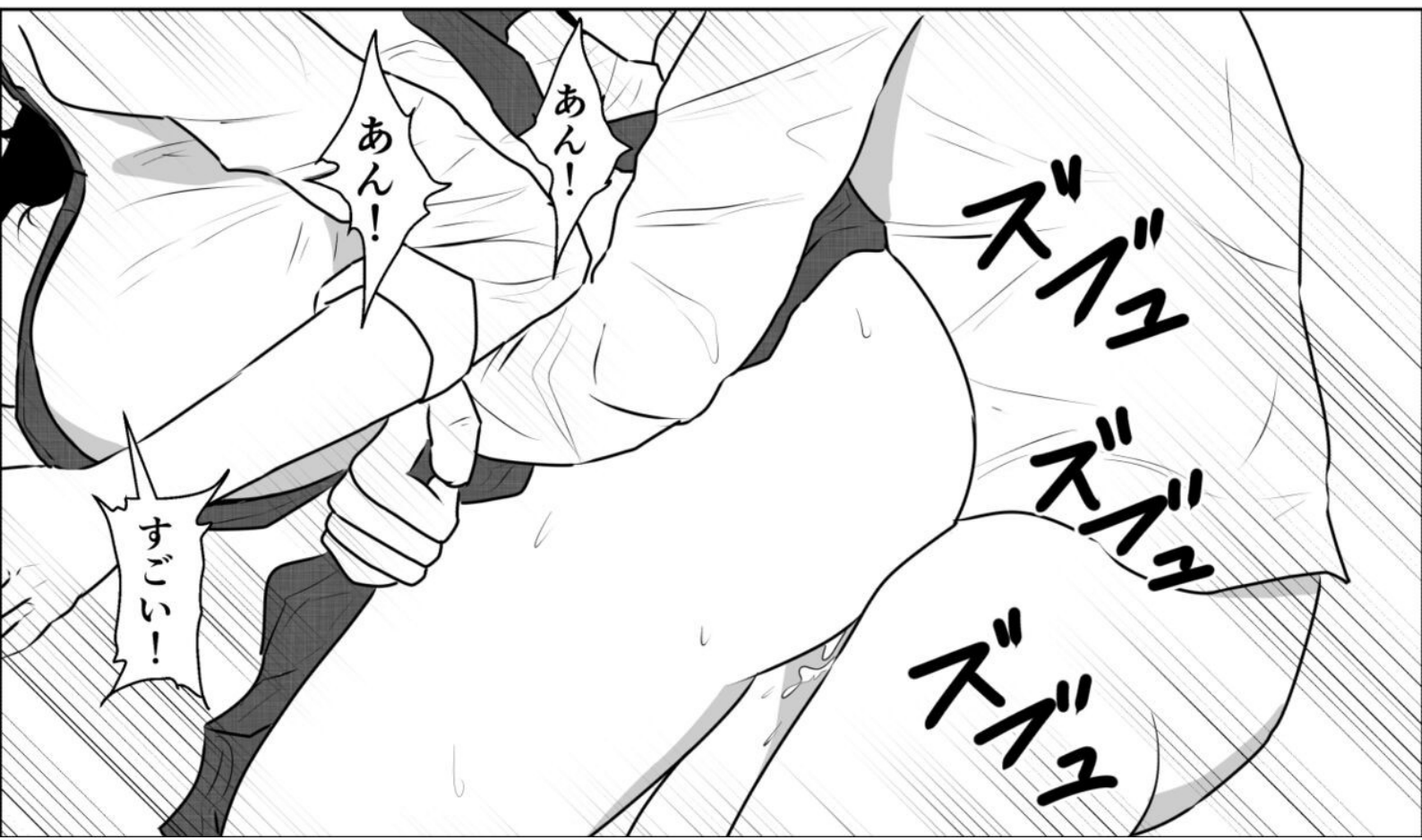
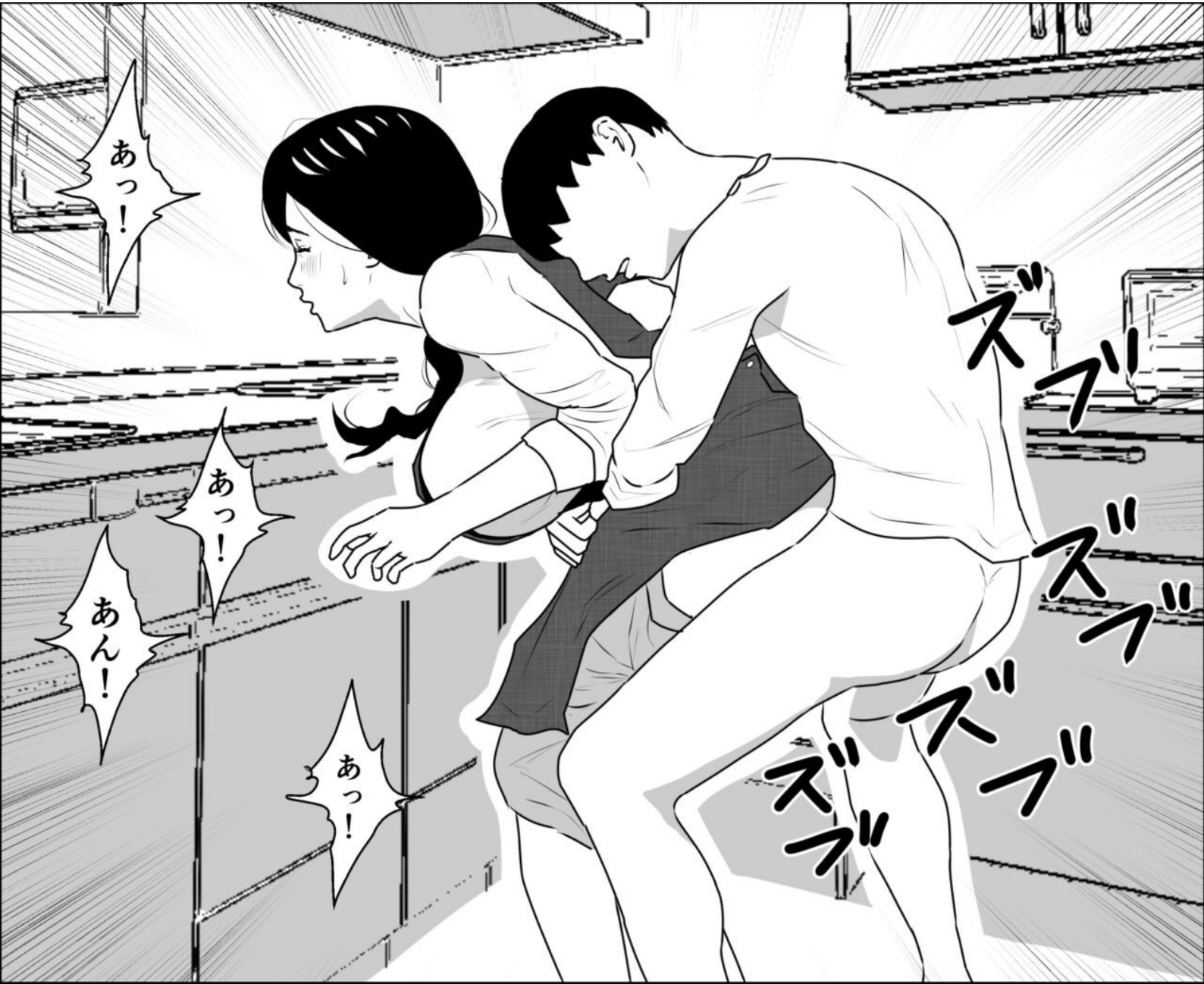


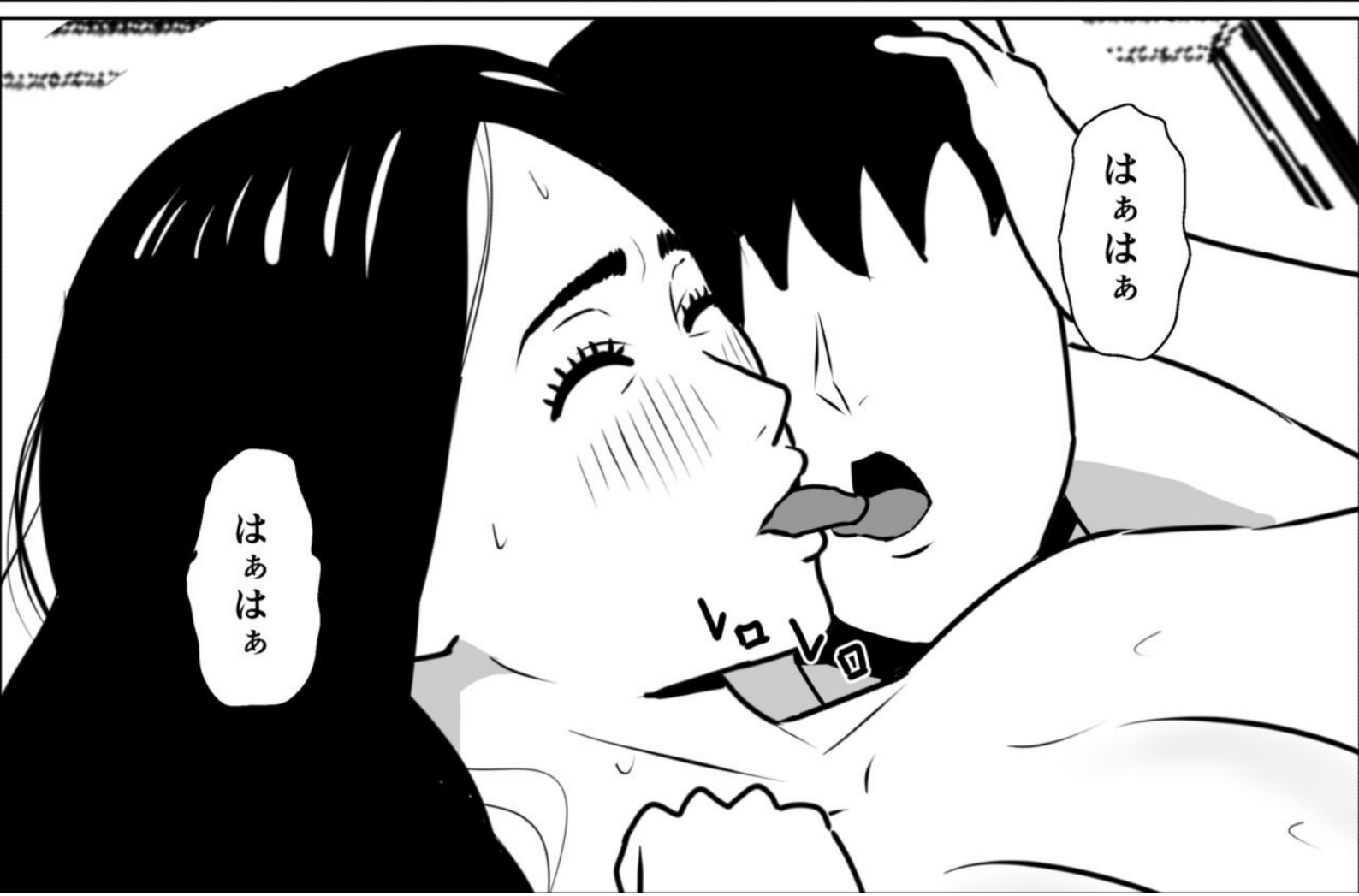
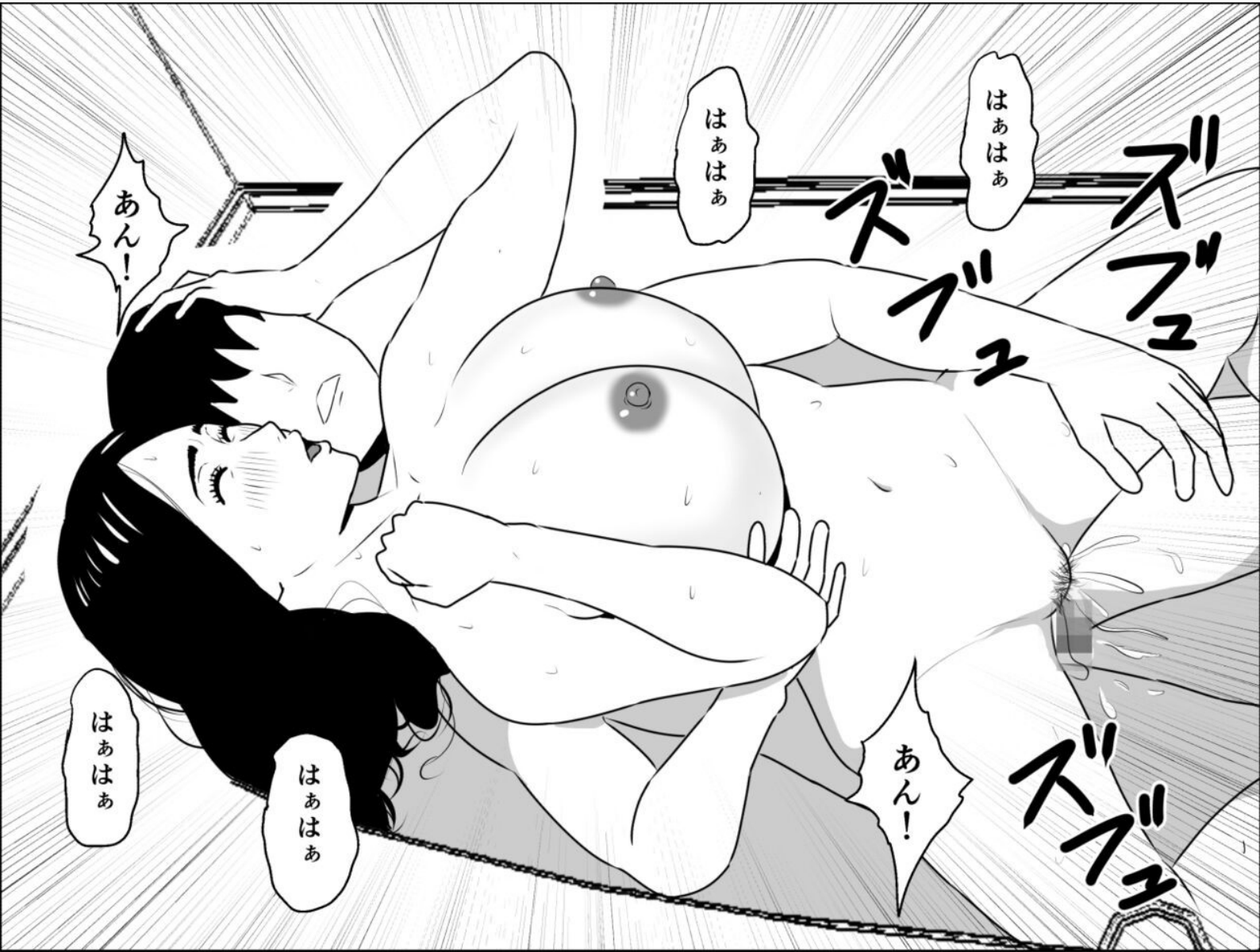
ガキヤン



ク

ク





ねえ石井君…

ずっと石井君の家で働かせてくれる？

うれしい…

一生懸命がんばるから…

はい

もちろんです

ズリ
ズリ

ズリ
ズリ

ズリ
ズリ





好きです

大好きです!

桃田さんが

桃田さん

お、おれは

私も!

私も好きいいい!

110
110
110
110
110
110
110
110
110
110



あん!

あん!

あん!

ズ
グ
ズ
グ
ズ
グ
ズ
グ
ズ
グ





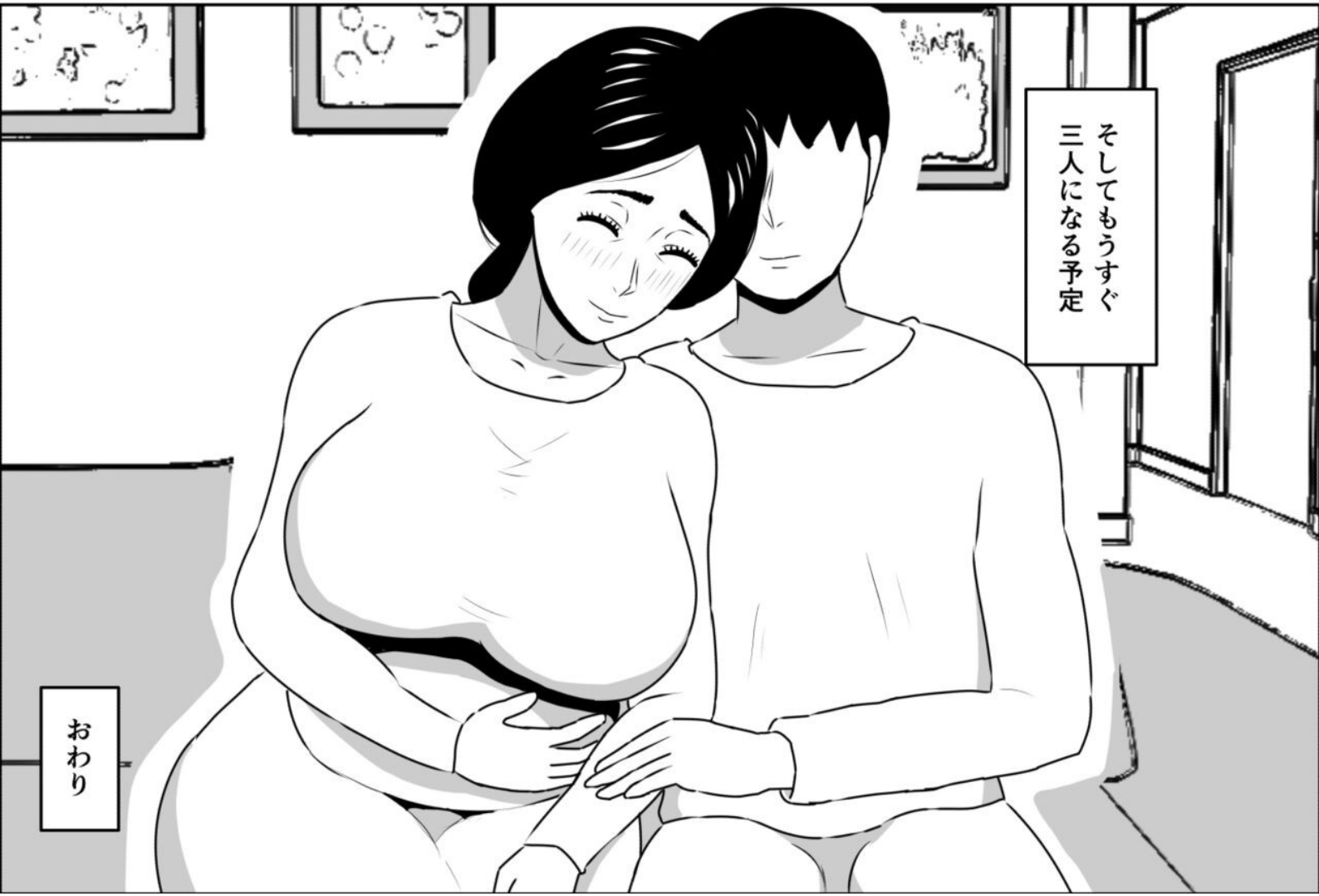
その代わり
永久就職して
もらって

今は二人で
楽しく
暮らしている



桃田さんには
家政婦を
辞めてもらった

その後
なんだかんだあって



そしてもうすぐ
三人になる予定

おわり



この物語はフィクションです
登場する人物・団体・名称等は架空であり
実在のものとは関係ありません